

現在

高砂にて山崎亮志アドヴァンスデザイン研究所を設立。

ニューコンセプトによるスーパースポーツカー開発中。

『車進化論』・『ソニヤ開発秘話』執筆中。

山崎亮志アドヴァンスデザイン研究所

兵庫県高砂市松陽1丁目129-1

TEL: (0794) 46-0789

FAX: (0794) 46-1840

テニアン島の原爆搭載地点

写真1 広島に投下した原爆を組み立て、搭載した場所

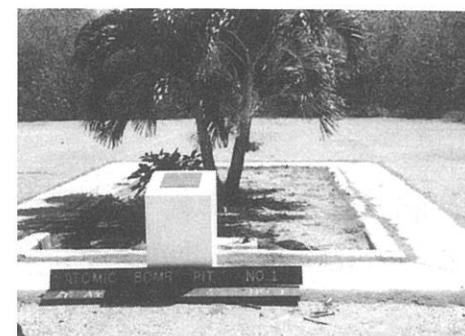


写真2 長崎への原爆搭載地点。その下の説明文には、この原爆を投下し、戦争が終わったと書かれている。(写真提供 渡辺弥生)



会長 丸山 滋夫 幹事 鹿間 行雄 クラブ会報委員長 渡辺 弥生

例会日時 毎週水曜日 12:30

例会場 高砂商工会議所会議室(2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (0794) 43-0500(代)

高砂青松

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan

Rotary Club



人類が私たちの仕事
MANKIND IS OUR BUSINESS

2001~2002年度国際ロータリーのテーマ



例会記録 (2002. 3. 13 (水)) 通算 1155 回

ソング 「我等の生業」「歓迎歌」

| | | |
|--------|------------------|-----------------|
| 来訪ロータリ | 川口了三様 (姫路東R.C.) | 熊田義孝様 (姫路東R.C.) |
| アン報告 | 尾崎洋一様 (姫路中央R.C.) | 斎藤俊博様 (姫路南R.C.) |
| | 福田孝治様 (明石北R.C.) | 吉川勝之様 (加古川R.C.) |
| | 土井力男様 (加古川R.C.) | |

ニコニコ報告

| | |
|--------|---|
| 高砂R.C. | 佐野敏晴 …… 本日の合同例会、青松R.C.の皆様にお世話になります。 宜しくお願いします。 |
| | 大森千里 …… 高砂R.C.との合同例会を祝して。 |
| | 田水敬雄・渡辺弥生・井野隆弘・植杉成一郎 … 合同例会を祝して。 |
| | 志方正昭・小西文孝・西中亮二・田中浩行・ 西田光衛・松尾毅・藤本顕・増田耕太郎・ 京谷慎平・田中伸明・佐野栄作・都倉達殊・ |

プログラム予定

| 3月13日(水) | 3月20日(水) | 3月27日(水) | 4月3日(水) |
|------------------------------|---------------------------|---------------------|-----------------|
| 高砂R.C.との 合同例会 (高砂神社会館) | 卓話 高砂商工会議所 会頭 塩谷武彦氏 | 職場例会 加古川海洋文化センター | 親睦委員会担当 花見例会 |

庄 司 武・柿 木 國 夫・栗 原 康 高・塙 谷 武 彦
…… 合同例会を祝して。

内 海 薫 …… 早退します。

幹 事 報 告

第 29 回 通算 1099 回

1. ガバナー事務所より地区大会登録の礼状が届いております。
2. ガバナー事務所より会員増強セミナーの案内及び会員増強、退会防止に関するアンケートが届いております。
3. 加古川中央ロータリークラブよりI.M.決算報告が届いております。
4. ガバナー事務所よりバルセロナ国際大会参加人数の調査願いが届いております。参加される方は事務局までご連絡下さい。
5. 例会変更

明石R.C.

4/10 (水) → 4/11 (木) 18:00~

親睦例会の為 於:須磨観光ハウス

加古川中央R.C.

4/11 (木) → 4/7 (日)

親睦家族例会の為 於:岡山方面

4/25 (木) → 5/3 (金) ~5/4 (土)

親睦例会の為 於:米山記念館 伊豆方面

会 長 の 時 間

皆様、今日は卓話の山崎亮志様の時間を出来るだけ長くするために会長の時間を割愛させていただきます。

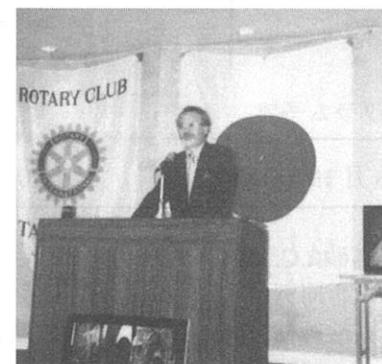
本 日 の プロ グ ラ ム

卓 話 「限りない夢の挑戦」

- 1 講師紹介
- 2 講演要旨

10年前イタリア、トリノで500ccのスーパーカー、ランボルギーニソニヤをデザイン・設計・製作した。車を製作するのはエンジニアなどの多くの人とお金が必要。日本では技術的に無理なところがあるのでイタリアへ行った。ランボルギーニ

山 崎 亮 志 氏



ソニヤは完成し、脚光を浴び、テレビでも取り上げられた。しかしその頃景気が悪化し、会社が倒産した。

その後10年間は松陽町のアトリエで水彩画を描いている。しかし、再び車を作りたいと考え、準備している。

3 ビデオで、ランボルギーニ ソニヤを作る過程や展示、テレビに取り上げられたシーンを見せて頂いた。実物の模型を持って来られていて見せて頂いた。デザイナーの設計だけあって流線型の素晴らしい車である。しかし1台作るのに1億円かかると言われ、買いたいと申し出る会員はおられなかった。
(渡辺記)

山崎亮志プロフィール

1948年 兵庫県赤穂に生まれる。幼少の頃より絵画を始める。
車・建築関係などにも興味を持ち、デザインを手掛ける。

お茶の水美術学院デザイン科卒業

京都嵯峨芸術大学洋画科卒業

京都嵯峨芸術大学短期大学部総合美術研究員

嵯峨華道専門学校美術担当助教授

美術研究のため、ギリシャ・イタリア・フランス・ドイツ・スペイン・イギリス・インド・パキスタン・アフガニスタン・中国・タイ等に研修。

京都・大阪にて洋画の個展を多数開催する。

イタリア・トリノ市にてART & TECH SRLを設立。

ランボルギーニ ソニヤをデザイン・設計・製作。

イスラエル・ジュネーブ国際モーターショー出展。

ドイツ・フランクフルト国際モーターショーにソニヤ出展。

イタリア・トリノ国際モーターショーに

ランボルギーニ ソニヤ及びART & TECHベーラを招待出展。
デザインフォーラムメインベースにて展示。

東京・目黒美術館にて「山崎亮志のランボルギーニ ソニヤ展」開催。